



# 涌小通信

知内町立涌元小学校

〈学校教育目標〉

よく考える子 思いやりのある子 健康な子

重点教育目標「粘り強く学び 最後までやり切る心をもった子供の育成」

令和4年4月6日発行

## 新しい春に 令和4年度のスタート！

校長 柳澤 満

春の日差しが快く、さわやかな季節となって参りました。お子さまのご進級おめでとうございます。心よりお祝いを申し上げます。

子供たちの期待と希望に満ちた新しい年度が、今年もまた始まりました。希望に胸をふくらませて登校してくる子供たちの姿は、気持ちのいいものです。私たちも気持ちを新たに、子供たちと歩んでいきたいと思えます。

本校の教育目標は、「よく考える子」「思いやりのある子」「健康な子」です。この目標を実現するために、「**子供が安心して生活することができ、明日の登校を楽しみにする学校**」を経営の基本方針とし、今年度は次の3項目を重点実践事項として力を注いでいきたいと思えます。

基礎・基本となる  
確かな学力の  
定着・向上

児童の変容で評価  
するカリキュラム・  
マネジメントの実施

粘り強く学び、最後  
までやり切る心をも  
った子の育成

以上のような取組を通して、本校の子供たちが楽しく学校に通えるように、ご家庭や地域の皆様とともに、努力していきたいと思えます。今年度も、保護者・地域の皆様の本校に対するご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。

さて、4月1日の職員会議で教職員に学校の方向性として大切にしてほしい「**3つの納得**」についてのお話をしました。ご紹介します。

- 子供の納得（子供の心をつかんだ指導）
- 保護者の納得（保護者との信頼関係の構築）
- 地域の納得（学校の教育活動への協力と支え）

涌元小学校の教職員がこのような心構えで、かつ一丸となって教育活動にあたります。ご支援よろしくお願いたします。

### ～始業式の校長挨拶から抜粋～「凡事徹底(ほんじてってい)」～「挨拶・返事・整理整頓」

令和4年度の第1学期が始まりました。みなさんは、春休みの間に新しい学年になったら「何をがんばろうか」といろいろ考えたことと思えます。「いっぱい発表するぞ」「縄跳びががんばるぞ」「友だちや下級生など、みんなに優しくしよう」など、それぞれが新たな目標をもってわくわくした気持ちで登校したことと思えます。

ここから、皆さんの顔を見ると、どの人もやる気いっぱい輝いて見えます。是非、今の気持ちを大切に持ち続け、努力のたしざんと協力のかけざんで目標を達成してほしいと思えます。今言った、努力のたしざんと協力のかけざんというのは、何かというと、努力は、一つ一つ足していくもの。足して積んだ分は消えませんが、たとえば、毎日2ずつ3日頑張れば $2+2+2=6$ になります。では協力は？ 例えば3人が2ずつ頑張れば $2\times 2\times 2=8$ になります。でも一人でも協力しない人がいると $2\times 2\times 0=0$ で、0になってしまいます。みんなが協力すれば、一人の足し算では得られないものすごく大きな力になります。協力し合う大切さ、人との繋がりの大切さを意識して欲しいと思えます。

さて、みなさん一人一人が素晴らしい成長するために、そして涌元小学校がもっともっと素敵な学校になるために、みなさんにがんばってほしいことを1つ言います。

それは「当たり前のことを当たり前に行く」ということです。これを凡事徹底といいます。

「大きな声で挨拶をする」「人の話は静かに聞く」「悪口は言わない」「脱いだ靴を揃える」「黙々と掃除をする」など、普段の生活の中で、「小さな当たり前の事を当たり前につけていこう」「小さな一つ一つの大切なことを徹底してやり続けていこう」ということです。中でも「挨拶・返事・整理整頓」を特に徹底して取り組みましょう。

さあ、当たり前のことを当たり前に行って、この涌元小学校で学んで良かったなと思えるような一年にしていきたいと思います。